

LIF E Kitchen

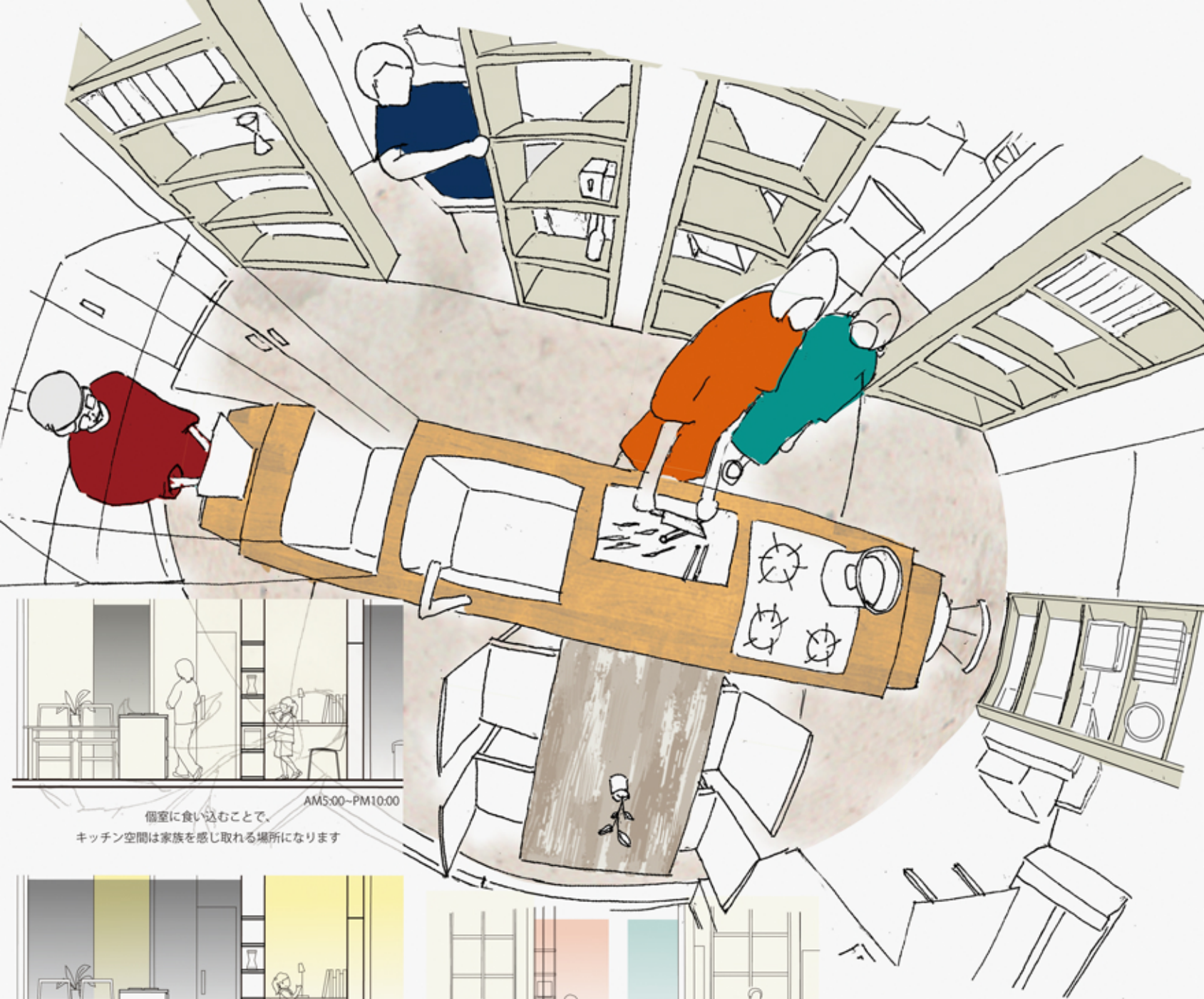
生活に食い込むキッチン空間の提案

Back Ground

キッチン空間は、食事を介してコミュニケーションを取るという、家族にとって重要な時間を提供する場所です。しかし、一般にキッチン空間は部屋の隅の方に追いやられてしまいます。その理由は、まず設備的な要因と、それからキッチン空間が、食事を終えてしまった後は使い道のない空間になってしまうからです。食事のために一度集まった家族も、そのキッチン空間の特性ゆえにキッチンに長居することなく、すぐに各々の空間へと散っていきます。

Concept

キッチンの周囲にリビングや個室を配置し、それぞれの部屋に食い込むようなキッチン空間を提案します。他の空間の要素が加わることで、キッチン空間でのアクティビティの幅が広がり、また、キッチン空間が生活空間の一部に食い込むことで、家族の距離を近づけ、食事の会話の余韻がいつまでも残るような住空間になります。



AM5:00~PM10:00
個室に食い込むことで、
キッチン空間は家族を感じ取れる場所になります

PM10:00~AM5:00
夜が更けると、
中央のキッチンは壁ではない心地よい間仕切りになります

たとえば、リビングとの交点が母が家事の合間に本を読む空間になったり、寝室との交点がちょっとした作業場になったり、他の空間の要素が加わることで、キッチン空間での豊かなアクティビティが期待できます。

